

糖鎖生命コア研究所特任助教公募要領

1	募集件名	糖鎖生命コア研究所特任助教の公募
2	所 属	糖鎖生命コア研究所
3	募集内容	[機関の説明（募集の背景、機関の詳細、プロジェクトの説明）] 名古屋大学と岐阜大学からなる東海国立大学機構（THERS）は、世界屈指の研究大学を目指し、特色・強みのある分野で全国的・国際的研究拠点形成をビジョンとして掲げています。その一環として両大学が共同設置した糖鎖生命コア研究所（iGCORE）では、令和3年の発足以来、糖鎖オミクス・数理解析などを融合した最先端生命科学研究を推進してきました。 本公募では、糖鎖オミクス統合解析、AI 開発等の独自研究を主導し、糖鎖科学および関連分野との異分野融合研究等を推進する特任助教1名を募ります。 [仕事内容（業務内容、担当科目等）] （雇入れ直後） 糖鎖生命コア研究所における以下の業務を担当していただきます。 1、糖鎖オミクス統合解析、AI 開発および疾患・創薬での実証等の独自研究を主導し、論文化・特許化・外部資金獲得を推進する。 2、異分野融合研究の企画・ハブ機能を担い、生物学・医学・情報科学・産業界の研究者との共同研究の立ち上げを推進する。 3、研究所が推進する国際糖鎖共創プラットフォームの構築において、特に海外研究機関・企業との共同研究やデータ共有等により、糖鎖解析の普及等に貢献する。 （変更の範囲） ・東海国立大学機構が指定する業務 [勤務地住所等] （雇入れ直後） ・名古屋市千種区不老町 名古屋大学東山キャンパス （変更の範囲） ・東海国立大学機構が指定する就業場所 [募集人員] 1 名 [着任時期] 令和8年4月1日以降（予定、応相談） ※可能な場合は、着任時期を早める場合もあります。

4	募集研究分野	大分類	情報通信
		小分類	生命・健康・医療情報学、計算機システム、計算科学、データベース、情報セキュリティ
5	勤務形態	常勤（任期付） 任期は令和9年3月31日とする。ただし、契約期間満了時の業務量、勤務成績、態度、能力、法人の経営状況、従事している業務の進捗状況・プロジェクトの継続の有無、予算状況等により更新の有無を判断する。 通算契約期間：令和15年3月31日までとする。	
6	募集資格	[業務に必要な特定分野の公的資格・条件(学歴、学位など)・経験(何年以上)、及び専門性等の詳細] 次の資格をすべて満たす者 ① 次のいずれかに該当するもの ・理系の博士の学位（取得見込みを含む。外国で授与された同等学位を含む。）を有するもの。 ・理系の修士の学位取得後、3年以上のバイオインフォマティクス研究経験を有するもの。 ②大学が実施する研究プロジェクトの企画、研究支援業務を誠実かつ積極的に実施する意欲があるもの 以下のいずれかの経験を有する者の応募は特に歓迎する。（必須ではない） ・がん・老化・認知症・サルコペニア等に関する公的データベースのオミクス／ビッグデータ解析プロジェクトの主導経験 ・糖鎖構造に対するAIモデル開発経験（GNN, Transformer等） ・次世代シーケンサーまたは質量分析データのバイオインフォマティクス解析経験 ・プログラミング経験（主にPython／R／シェルスクリプト） ・ソフトウェア／ツール開発経験（解析・可視化パッケージ、Webツール、Docker／Singularity、CWL／Nextflow等を用いたパイプラインの導入・開発）	
7	待遇	東海国立大学機構職員就業規則及び給与関係諸規則の定めによる。 ・勤務形態 週38時間45分相当，1日7時間45分相当（裁量労働制） ・休日 土曜日，日曜日，祝日，年末年始及び夏季一斉休業日 ・給与等 本学諸規則に基づき支給（年俸制） ●参考年俸額（規則上の金額例示であり，実績額ではありません） 助教の場合 最低：324万円 最高：684万円 （業績等により変動します） ・社会保険 文部科学省共済組合、雇用保険及び労働災害保険に加入 ・希望する場合、名古屋大学の職員住宅を利用可能	

8	応募期間	令和7年11月7日まで（午後5時必着）
9	応募・選考 結果通知 連絡先	[応募方法（書類送付先も含む）] 以下の書類を英語で、原則A4用紙に横書きすること。 （１）履歴書（写真貼付，連絡先電話番号，E-mail アドレス記入）（添付書類参照） -Curriculum Vitae (CV) (with a photo, telephone number and email address) (see the attachment). （２）業務経歴書（添付書類参照） -Resume of work experiences (see the attachment) （３）研究業績リスト（書式自由。原著論文，総説論文，著書，外部資金，特許，その他に分類し論文には査読の有無を明記） -Record of academic achievements (free format. classify into original papers, review papers, books, external funds, patents, etc., and specify whether or not the papers are peer-reviewed.) （４）着任後の抱負（書式自由。1,000 字程度）及び着任可能日 -Description of your expectations and hopes in working as a member of the institute (free format. approximately 1000 words) and Available date to start working at the institute （５）応募者について照会可能な方2名の氏名，所属，連絡先（電話番号，E mail アドレス） -Contact details of two (2) references: include names, affiliations, telephone numbers, and email address). （６）誓約書（添付書類参照） -Written oath (see the attachment) （７）類型該当性の自己申告書・類型該当性判断のフローチャート（添付書類参照） - Declaration of applicable specific categories, Flowchart for Determining Applicable Categories (see the attachment) （８）外国為替及び外国貿易法第25条第1項及び第2項の順守のための特定類型該当性に関する誓約書（添付書類参照） -Confirmation Letter regarding the Applicability of the Specific Categories for Compliance with Article 25(1) and (2) of the Foreign Exchange and Foreign Trade Act (see the attachment) ※出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。 ※2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員および学生への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、教職員および学生が本学に応募・出願の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、教職員および一部の学生においては採用、合格時に「誓約書」の提出が必要となります。 上記書類をEメールでお送りください。

		※添付書類 https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/4k5k3ZHrT2AZjJZ [書類提出先] 国立大学法人東海国立大学機構 糖鎖生命コア研究所担当課 Eメールにて、igcore_at_t.thers.ac.jp(_at_を@に置き換えてください。)宛に、タイトルを「特任助教応募(氏名)」としてご提出ください。(令和7年11月7日午後5時必着)なお、応募書類は返却しませんのでご了承ください。 また、応募書類に含まれる個人情報は、国立大学法人東海国立大学機構の定めに従い、本選考にのみ使用し、ほかの目的には一切使用しません。 [選考内容(選考方法、採否の決定)、結果通知方法] 書類選考結果は、募集期間終了後1ヶ月以内に、封書もしくはEメールにて通知します。 書類選考後、候補者にプレゼンテーションと面接審査を随時実施します。 (糖鎖生命コア研究所における研究推進に関する理解度、自己の役割に対する理解度、協調性・コミュニケーション能力等を審査します。) 選考のために旅費及び宿泊費が生ずる場合は応募者の負担とします。 [連絡先(担当者所属、役職、氏名、e-mail、電話番号)] 糖鎖生命コア研究所担当課 水野 棟税 igcore_at_t.thers.ac.jp (メール送信の際は_at_を@に置き換えてください。) ※問い合わせはメールに限定します。件名を「特任助教公募関係」としてください。
10	その他	本学では、男女共同参画及び外国人教員採用を推進しています。業績や能力などが同等であれば女性や外国人の方を採用する方針ですので、積極的な応募を期待します。 また、本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下 URL をご覧ください。 ジェンダー・ダイバーシティセンター Web サイト：https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロッキング (Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言：https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html